

あのとすきになつたよを読んで

荒川区立汐入東小学校二年

菊池 彩由

わたしは、あのとすきになつたよという本を読みました。お話にはまりかさんとゆいかさんという女のこがでできます。まりかさんは、いつもおしっこをもらしてしまうので、クラスのみんなからしっこさんとよばれています。

ある日、歌をうたっていたら、ゆいかさんがおしっこをもらしてしまい、それにきづいたまりかさんが花びんの水をこぼしてゆいかさんがおしっこをしてしまったことをみんなにきづかれないようにかばってあげました。

先生にはおこられてしまったけれど、まりかさ

んがとつたこうどうは、お友だちをおもいやるやさしい気もちからしたことだと思います。

そして、わたしだったらお友だちをどうやってたすけてあげられるか考えました。そういうときになつてみないとわからないけれど、こまっっているお友だちをみかけたら、たすけてあげられる強い心とやさしいきもちをもちたいと思いました。